

社会福祉法人 平野の里



あやめ寮



施設概要

置運営主体	社会福祉法人 平野の里
事業種別及び定員	指定障害者支援施設 生活介護施設 定員60名 入所支援 定員50名 知的障害者(児)短期入所施設: 宿泊型の短期入所定員2名 空床型(現利用者春、夏、冬、その他帰省中)のご利用可能 知的障害者(児)日中一時支援施設: 日帰り型のご利用定員5名 グループホームあやめ: 定員16名 (グループホームあやめ・あやめ壱番館) 障害者生活支援センター ひらの
開所年月日	昭和63年3月1日

〒340-0141

埼玉県幸手市大字平野 920 番地

TEL (0480) 48-1271

Fax (0480) 48-1060

あやめ寮 寮歌

作詞 倉持喜一郎
作曲 日向 雅男

一、明るい希望を 胸にひめ
幸手の街を ふるさとに
暮らしをつくる 幸せを
永久に求めん 私たち

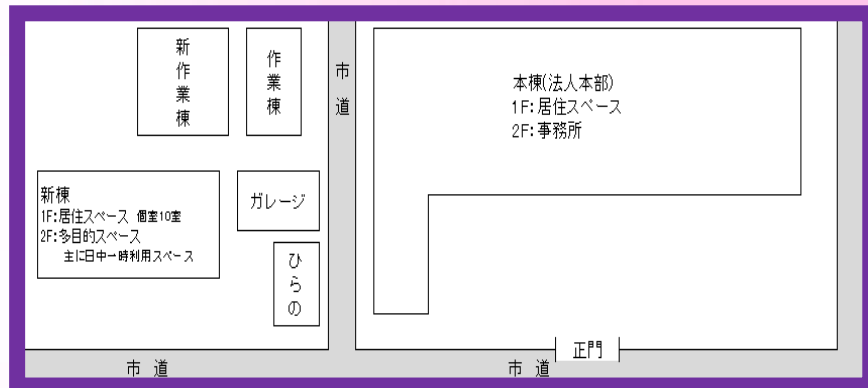
二、つくばの峰を 仰ぎ見て
平野の里に 花開く
あやめと共に 幸せを
永久につかもう 私たち

三、黄金の波に 囲まれた
平野の里の 菜園で
手に手を取って 幸せを
永久に築こう 私たち

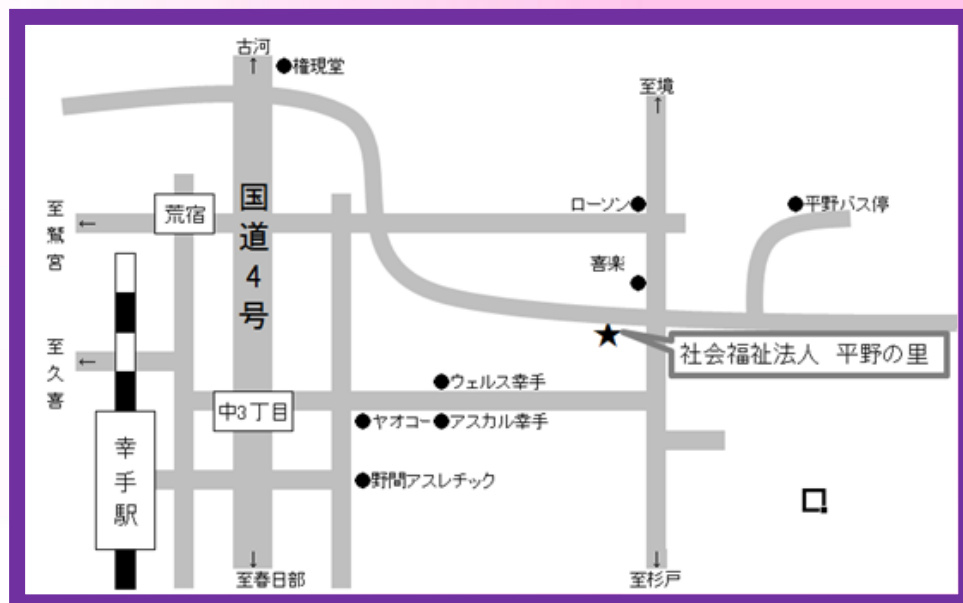
敷地面積 5,147 m²
本棟 1,180.45 m²
新棟 355.11 m²
作業棟 94.93 m²
新作業棟 132.50 m²
その他作業スペース 71.05 m²

交通案内
 ・東武日光線幸手駅よりタクシー利用(約5km)
 ・東武日光線東武動物公園駅より境車庫行きバス(アサヒバス)平野バス停下車徒歩15分

配置図



案内図



関連事業所

- 共同生活援助
グループホームあやめ 埼玉県幸手市中1-12-21 増田ハイツ103号
あやめ壱番館 埼玉県幸手市大字円藤内236番地1号
- 指定特定相談支援事業所・指定児相談支援事業所
障害者生活支援センター ひらの 埼玉県幸手市平野大字911番地3号

一人一人を思いやり笑顔あふれるあたたかい施設 ～しあわせ育むあやめの手～

目的

知的に障がいのある方の、自立促進と社会経済活動への参加に対する援助と、個性に応じて必要な支援を行うことを目的とする。

〔個別支援計画に沿って利用者の方の主体性・個性を尊重した支援サービスを提供します。〕

あやめ寮概要

- ◆定員
50名(現在 男性34名・女性19名)
他 短期入所者居室1室(2名)
- ◆職員
施設長1名 サービス管理責任者1名 生活支援員43名
栄養士1名 看護師2名 事務員2名
計50名(変動あり)
- ◆日中活動
ふあくとり作業 ふぁーむ作業
くりん作業、すまいる作業
- ◆余暇活動
余暇メニュー選択(ドライブ、クッキング、地域行事、カラオケなど)
担当職員との外食・買物(毎月1回)、飲み物会(月1回)
面会日(毎月第2日曜日・他随時) 帰省(春・夏・冬・他随時)
利用者新年会
- ◆日帰り外出・1泊2日旅行
希望によりグループにて参加するもの他、個別対応にて実施もあり
- ◆利用者会議
全体会議 作業会議(月1回・利用者役員進行)
- ◆休日の過ごし方(基本的に自由)
余暇メニュー提示により希望者の参加
施設内にてテレビ・ビデオ鑑賞・整理整頓 他
- ◆健康管理
健康診断 春・秋(年2回) 全体歯科検診(年2回)
随時検査(脈拍・体温・血圧・体重は定期測定)※通院は随時
- ◆食事
自家菜園取れたて野菜使用(購入も可能)
選択メニュー・誕生日メニュー・四季折々の季節感を意識した
行食事・低カロリー食・個々に合った量、形態にて提供
- ◆入浴
隔日 日曜日は全員 シャワー室もあり
- ◆整髪
月1～2回(美容師・理容師来寮又は希望の店舗がある
場合には外出して利用)

沿革

- 昭和60年 6月15日 社会福祉法人平野の里設立について、幸手市議会に請願書提出(満場一致採決)
提出者 幸手市精神薄弱者手をつなぐ親の会発起人 山田庄五
- 昭和61年11月18日 社会福祉法人 平野の里 設立認可 開設記念日
- 昭和63年 3月 1日 あやめ寮開寮 男女50名・職員26名
- 平成 元年度事業 屋内作業棟建設(埼玉県共同募金会)
- 平成 4年度事業 消防法の改定に伴いスプリンクラーの新設(日本自転車振興会)
- 平成 8年 5月 全寮に冷房設備完了(幸手市より特別補助金)
- 平成10年 3月 開設10周年記念碑建立(保護者会)
- 平成12年 7月 リフトアップ付車両購入(埼玉県共同募金会)
- 平成13年 6月 苦情解決体制設置
- 平成14年10月 大規模修繕工事実施(屋上・外壁・地盤沈下対策)
- 平成15年 2月 3月 ワゴン車2台購入 軽ワゴン車購入(日本財団助成金)
- 平成15年12月 食堂カウンター工事・厨房エアコン設置(埼玉県共同募金会)
- 平成16年 8月 マイクロバス入替え(保護者会)
- 平成17年 5月 児童短期入所、空床利用開始
- 平成17年 8月 ワゴン車購入(埼玉共同募金会)
- 平成19年 2月 グループホームあやめ開設(幸手駅近辺アパートを賃借)
- 平成19年 9月 新棟(全部個室10名移動)増築(保護者会協力)
これに伴い本棟の定員は40名となり、一人当たり面積の拡大が図れる
- 平成19年11月 開設20周年記念式典開催
- 平成21年 1月 新作業棟増築(自立支援基盤整備事業交付金)
- 平成21年 2月 新法体系による生活介護・施設入所支援事業所として指定される
『障害者支援施設 あやめ寮』の名称にて新たなるスタート
- 平成21年度 大型乾燥機 平成22年度 軽ワゴン車(双方とも協力会より寄贈)
- 平成22年 1月 浴室にリフト装置設置(厚労省腰痛予防補助金)
- 平成25年 2月 給湯設備ガス化工事
- 平成25年 4月 あやめ老番館(ケアホーム)・障害者生活支援センターひらの 開設
※ケアホーム開設に伴い、生活介護定員60名に変更

日課

- 06:00 談話室開放
- 07:00 起床・身支度
- 07:50 朝食
- 09:00 職員朝礼
- 09:30 日中活動開始
- 10:30 休憩・お茶
- 11:30 日中活動終了
- 12:00 昼食
- 昼休み
- 13:00 職員引継ぎ
- 13:15 余暇活動
- 15:00 おやつ
- 入浴
- 18:00 夕食
- 20:00 お茶
- 21:00 各居室消灯
- 居室消灯後、談話室・食堂開放
- 22:50 最終消灯
- 23:00 夜尿誘導

ご利用案内

利用するにはどうしたらいいの？

まずはお電話にて、ご相談下さい。(受付時間：平日9時～17時)
担当(大沢・柿沼・濱村)

入所

- 1 利用対象 18歳以上の知的に障がいをお持ちの方で生活介護・施設入所支援の支給決定を受けた方。
 - 2 利用手続き 各施設を見学され、市町村の福祉課に入所を希望する施設を申請して頂きます(入所調整)。
 - 3 利用決定 退所がございました際、入所希望の方々とのお話をさせて頂き、総合的な検討をした上で最も施設支援を必要とされる方を決定致します。
- ◎ 事前に施設見学をされることをお勧め致します(施設、契約について説明・御案内致します)。
 - ◎ 急を要しなければ、段階を踏みながら、無理をせず利用出来ることがよろしいかと考えます。
 - ◎ 平成15年度より契約制度になりました。利用希望者・保護者の方と個別支援計画を協議の上、契約手続きをしていただきます。

短期入所(宿泊)日中一時(日帰り) *平成17年度より児童の方もご利用いただけます。

- ◎ 利用手続き あやめ寮に直接ご利用の相談を頂いて結構です。ご案内ご説明の後、利用希望者・保護者の方と個別支援計画を協議の上、契約となります。
- ◎ 急を要しなければ段階を踏んだ利用(見学→日中利用→宿泊)をお勧め致します。
- ◎ ご希望による特別なサービスにおいては相談により応じたいと思っておりますが、別途費用を頂戴いたします。

年間行事

- 希望旅行(年間を通じて実施)
- 希望外出(年間を通じて実施)
- 春 春帰省
- 夏 夏帰省
盆踊り大会
- 秋 収穫祭
地域バザー参加
あやめチャリフェスタ
- 冬 冬帰省
新年会(料理屋にて)
- 地域行事に積極的に参加
マラソン大会・ウォークラリー大会・クリーン作戦・歌謡発表会
市防災訓練・フリーマーケット
市民祭り・障害者レクリエーション大会・障害者スポーツ大会
ロードサポート活動・学園祭
福祉祭り他
多くのボランティアさんにも協力頂きながら生活を楽します



ファーム作業で育てた世界に一つだけの花達 と 獲れたての新鮮な安心野菜



ふあくとり作業



余暇活動

*余暇活動 ~たくさんの外出の機会~

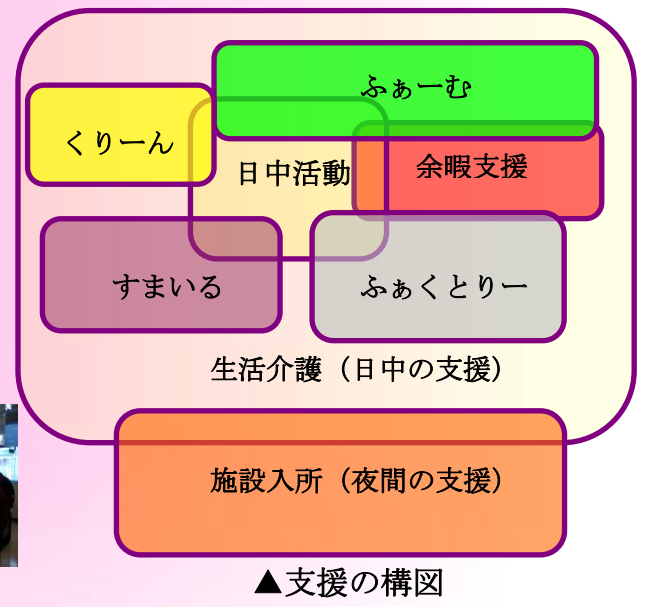
- 外食 買物 カラオケボックス 図書館
- ボーリング パッティングセンター 映画館
- 温泉 ドライブ ファミレス プール 浴場
- クッキング 書道 手芸 絵画等など

*希望1泊2日旅行 その年によってかわります。

鬼怒川温泉・東京ドーム・函館・東京ディズニーリゾート・会津若松
横浜中華街・鴨川シーワールド・などの宿泊旅行

*希望日帰り外出

バーベキュー サークス 鉄道博物館 花火大会 初詣 苺狩り
電車に乗ってみよう 工場見学 プロ野球観戦 浅草 ブチエステ
(利用者のみなさん保護者の意見を参考にしながら、毎年様々な企画を実施)



就労支援

就労支援センター・職安等の活用による支援

自立訓練(就労→自立訓練の後グループホーム)

- ・社会訓練(バス・電車利用外出)
- ・社会見学(銀行・アパート・スーパーマーケット等)
- ・グループホーム体験(食事作り) 金銭やりくり